平成26年9月25日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成26年度六角川流域大規模浸水被害軽減行動計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 岡田 智幸 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	平成26年 9月24日
契約業者名	パシフィックコンサルタンツ (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-24
契 約 金 額	44,928,000円(税込み)
予 定 価 格	45,176,400円(税込み)
随意契約による こととした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	武雄河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成26年 9月25日
履行期間 (至)	平成27年 3月27日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契 約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成26年度六角川流域大規模浸水被害軽減行動計画検討業務

2. 履行場所 武雄河川事務所管内

3. 契約の相手方 住 所:福岡県福岡市博多区博多駅前 2-19-24

会社名:パシフィックコンサルタンツ(株)

電 話:092-409-3011

4. 契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び

予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」の改訂を受け、六角川流域の各自治体における事前防災行動計画の構築に向けた各種検討を行うものである。

併せて「浸水想定区域図の作成」「危険箇所等の見直し・重要水防箇所の見直し」を行うととも に、成果による実践的な実証も行うものである。

2)業務の内容

- 計画準備 1式
- ・資料収集・整理 1式
- ・現行計画における課題・不足事項の検討 1式
- ・検討会の企画・運営 1式
- ・事前防災行動計画(タイムライン)の検討・作成 1式
- ・浸水解析の実施 1式
- ・浸水想定区域図の作成 1式
- ・計画規模を上回る洪水外力での浸水想定区域図作成の課題抽出 1式
- データの保管 1式
- ・危険箇所等の見直し 1式
- ・重要水防箇所の見直し 1式
- ・水害版 BCP 作成支援のフォローアップ 1式
- ・浸水防止計画・避難確保計画の作成支援 1式
- ・地域防災訓練での活用 1式
- ・防災教育プログラムの作成 1式
- ·報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低21者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を18者が入手(ダウンロード)し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技 術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、「配置予定技術者の資格及び実績等」、「評価テーマ「事前行動計画を策定するにあたっての各段階の行動判断基準について、六角川流域の特性を考慮した具体的な項目と検討手法、及び判りやすいアウトプット手法について。」に対する技術提案に

おいて、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者) 武雄河川事務所 防災情報課長